



チャレンジを大切にする学校

令和7年6月30日(月)

7月号

八王子市立別所小学校

校長 川村 守

別所小だより

本校ホームページアドレス <https://hachioji-school.ed.jp/besse>
教育目標:『自分をのびします』『心をみがきます』『元気にすごします』

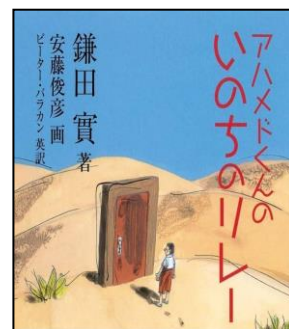
アハメドくんのいのちのリレー

～ 7月7日は 別所小学校『いのちの大切さを共に考える日』です ～

校長 川村 守

テレビのニュースで映し出されるウクライナやパレスチナの映像に、私たちはずっと心を痛めています。そんななか、一冊の本と出会うことができました。

パレスチナに暮らすパレスチナ人のアハメド君。争いを拒み、優しく健やかに生きてきた12歳の少年が、2005年にイスラエル兵に誤射され、命を落としてしまいます。悲しみと憎しみに暮れる家族・・・しかし、父親のイスマイルさんは息子をイスラエル兵に撃たれたにもかかわらず、我が子の臓器を我が子の命を奪った敵国であるイスラエルの病気の子どもに与え、いのちを救う決断をします。そして、アハメド君の臓器はイスラエル人6人の命へ繋がれた・・・という実話です。



文中では、アハメド君の父親とアハメド君の心臓をもらったイスラエルの少女サハマちゃんが、日本人医師鎌田さんの仲介で対面する場面も描かれています。少女は12歳の時にアハメド君の心臓(いのち)をもらってから、すでに5年の月日が経っていました。2人は緊張しながらも、次のような会話を交わします。

イスマイルさん 「息子の心臓がサハマちゃんのなかで動いている。不思議な気持ちだ。アハメドが今も生き続けている気がする。心臓はハート。ハートには心という意味があります。アハメドのハートが宿っているサハマちゃんは、私の家族です」

サハマちゃん 「二人目のお父さん・・・」

イスマイルさんはサハマちゃんを抱きしめました・・・それは、アハメド君のいのちがイスラエルとパレスチナの間に新しい親子を生みだした瞬間であり、いのちとともに心が繋がった瞬間でもありました。

イスマイルさんの行動には、敵国の人間に臓器提供をしたことへの批判や中傷も数多くあったそうです。しかし、イスマイルさんはその都度「海でおぼれている人に、国籍は？民族は？宗教は？なんて聞かないでしょう。私はただ、人間として正しいことをただけです」と答えているそうです。そんなイスマイルさんの「にもかかわらず」という生き方には、閉塞した世界を変える力さえあるような気がしています。



ガザ地区 UnicefのHPより

イスマイルさんは、その後もイスラエルとパレスチナの憎しみの連鎖を断ち切る活動を続けています。しかし、そんなイスマイルさんの思いを踏みにじるかのように、現在もイスラエルとパレスチナの間では激しい戦闘により、悲劇が繰り返されています。そして、両国間の悲しみは増大し続けています。

今年の「いのちの大切さを共に考える日」では、この実話を取り上げたいと思っています。悲しみや憎しみを横に置き、「どんな理由があっても人の命は何よりも大事！」という信念で、国や宗教や人種を越えた命のバトンを決断したイスマイルさんの挑戦を、本校の子どもたちがどのように感じて、何を思うのか・・・。平和な国で過ごす私たちには想像することさえ難しいことですが、子どもたちなりに“いのち”というものの捉え方について、自分の考え方を広げたり、深めたりするきっかけにしてほしいと願っています。そして、日々の生活のなかで「互いに尊重し合い、暴力や言葉で相手を傷つけるようなことをなくそう！」という子どもたちの挑戦を、これからも支えていきたいと思っています。



別所小学校出身 プロボクサー 佐々木 尽 選手

WBO 世界ウェルター級タイトルマッチに挑戦！

これが子どもたちと佐々木尽選手との出会いのきっかけでした。

「ぜひ別所小学校の子どもたちからも佐々木選手にエールを送ってほしい」という話があり、八王子中屋ジム様のご協力のもと、「佐々木選手と子どもたちのサプライズ対面企画」が実現しました。

佐々木選手は、別所小学校の卒業生であり、もともとは柔道をしていました。卒業アルバムでは、未来に向けてどんなに辛い困難があっても、努力も続けていく覚悟であることが語られていました。

5月19日（月）朝会では、「日本人初のウェルター級チャンピオンになる男、佐々木尽です！」という力強いお言葉から、世界と戦う気迫が全身ににじみ出た佐々木選手の挨拶からスタートしました。そして、目で追えないほどのシャドーボクシングに圧倒されながらも、インタビューでそのお人柄にふれ、校歌を一緒に歌うことで、子どもたちは親近感を覚えたようでした。そして、佐々木選手との交流を通して、先輩のチャレンジを応援する気持ちが一気に高まっていきました。



6月19日（木）には世界戦が行われました。リングへの登場シーンでは、別所小学校での交流の様子も会場に流れ、佐々木選手にとって後輩との時間は励みになっていたことがうかがえて、とても嬉しく思いました。

白熱した試合でしたが、佐々木選手のダウンで幕を閉じました。倒れても何度も立ち上がり、時には自身を鼓舞させながら、あきらめずに戦い続ける勇ましいその姿に、勇気をもらった方も多かったのではないのでしょうか。悔しい気持ちではありましたが、ブライアン・ノーマン jr 選手の強さを見て、佐々木選手がとてつもない大きなチャレンジをしていることを実感し、あらためて敬意の気持ちでいっぱいになりました。



6月23日（月）の朝会では、校長先生より、佐々木選手へのエールの意味をこめた、振り返り朝会が行われました。果敢に戦う試合を全員で振り返りました。試合を見た子どもたちの中には、悔しい気持ちでいっぱいの子もいたと思います。しかし、「佐々木選手の試合、悔しかった。でも、佐々木選手は、僕の憧れです！」と語った子がいました。また、試合後のインタビューの中で何度も使われた「感謝」という言葉が、子どもたちにも向けられていることを受け止めていたように思います。

こうして佐々木選手のチャレンジを振り返ることで、子どもたちの心に、これからの佐々木選手に対するさらなる応援の気持ちと、強い憧れが新たに芽生えたような、すがすがしい表情で朝会を終えました。

自分の目標に果敢にチャレンジし、また新たな目標に向かって、未来を見据える先輩の生きざまは、子どもたちにとって、日々のチャレンジの大きなエネルギーとなることでしょう。このような機会を子どもたちに与えてくださった関係者の皆さま、心より感謝申し上げます。

「失敗のない 人生なんてない

失敗することをおそれて チャレンジしないことこそ 人生を失敗すると思う」

佐々木選手、これからも別所小学校全員で先輩のチャレンジを応援しています！！

第4回はちおうじっ子サミットについて



小中一貫教育の取組です

八王子市では、小中一貫教育の取組の一つとして、「はちおうじっ子サミット」を開催しています。この取組は、八王子市の小中学生が一緒にいじめの問題に向き合い、いじめのない学校生活を実現するためにどうすればよいかを共に考える取組です。

《実施内容を紹介します》

◆6月9日（月）朝会にて

「はちおうじっ子サミット」の取組内容について、担当より講話を行いました。昨年度の活動を振り返り、あらためて「されてうれしいこと」「されていやなこと」について考えてみようとの呼びかけを受け、各学級で話し合いました。

◆7月1日（火）

代表委員の児童が中心となって、別所小学校の意見を取りまとめる会議を行う予定です。

◆7月7日（月）

別所中学校、別所小学校、秋葉台小学校3校で各校の代表児童が集まり、ブロック会議を行います。いじめ未然防止にむけての行動目標を話し合います。

◆7月30日（金）

八王子市内の全小・中学校代表児童がいずみの森義務教育学校に集まり、「いじめのない学校生活を実現できるようにするために、どのような取組ができるだろうか」をテーマに議論します。本校からも6年生が代表として全体会議に参加する予定です。



八王子市内の小中代表児童が知恵を出し合い、子どもたち一人ひとりがいじめの未然防止に向けて意識できるような目標が生み出されるのを楽しみにしています。

キャリア教育について

キャリア教育は、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義されます。子どもたちには将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践するための力が求められています。文部科学省は、小学校段階におけるキャリア教育において、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の4つの力の育成を目指しています。

◆八王子市では、小学校から中学・高校まで一貫して、子どもたちのキャリア教育に関わる活動について記入し、記録を蓄積するためのキャリアパスポートを活用しています。キャリアパスポートに目を通して頂き、お子さんが頑張っていることに目を向けて、励ましの言葉をかけて頂けると有り難いです。その際は、子どもたちの将来の夢や希望についてお話をする機会としてください。

4年生 1学期をふり振り返りましょう	名前
〇なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふり振り返りましょう。	
(学習)	
(生活)	
(夢)	

(はちおうじっ子キャリアパスポート
4年生より一部抜粋)

令和7年度学校運営協議会委員

別所小学校は平成30年度から「地域運営学校」となり、今年度で9年目を迎えました。学校運営協議会委員の方々には、学校の抱える課題を、様々な視点からご意見、ご助言をいただき、学校教育のより一層の充実と発展のためにご尽力いただきます。令和7年度の委員の皆様をご紹介します。1年間よろしくお願いいたします。

学校運営協議会の議事内容については、ホームページの議事録に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



9 今月の行事予定



SC：スクールカウンセラー来校 放：放課後子ども教室

日	曜	朝の学習	行事予定	SC 放課 後子ども 教室
1	火		安全指導 水泳(5・6) たてわり班(昼休み)③ 委員会④	
2	水	朝読書	水泳(お) ALT(3・4)	放
3	木	集会⑧	避難訓練	
4	金	朝学習	補習④	
5	土		サタデースクール	
6	日			
7	月	児童朝会	いのちの日	SC
8	火		水泳(1・2)	
9	水	朝読書	読書旬間終 大掃除(6)	放
10	木		保護者相談日③	
11	金	朝学習		
12	土			
13	日			
14	月	児童朝会	日光移動教室事前検診(6)	SC
15	火		日光移動教室(6) 水泳(3・4)	
16	水	朝読書	日光移動教室(6)	放
17	木		日光移動教室(6) 大掃除(1～5) 給食終	
18	金		終業式	
19	土			
20	日			
21	月			
22	火		個人面談① 補習① 学運協自由工作	<補習について> 7月22日(火)、23日(水)の9:00～9:45の日程で、算数の夏休み補習を行います。補習参加は、<u>希望制ではありません</u>。対象児童には、後日改めてお便りで詳細をお知らせしますので、ご確認ください。
23	水		個人面談② 補習② 学運協自由工作	
24	木		個人面談③ 学運協自由工作	
25	金			

<夏季休業中のお願い>

※各学年の補習等で登校する際は、必ず上履きを持たせてください。

※平日は8:15～16:45まで、日直の職員が、職員室にて執務をしています。土・日・祝と閉庁日は、学校での勤務をしていません。ご用のある方は、平日の上記時間帯にお願いします。

また、交通事故や大きな病気・ケガでの入院等の際は上の時間に必ずご連絡をお願いします。

※不審者や交通事故などの場合は、すぐに110番へ連絡し、その後学校へご連絡ください。

～夏だからこそできること、夏だからこそやるべきことを意識して、有意義な夏休みを!～